

行動パターン調査

福島県県民健康調査の問診票より
行動パターンを調査

調査対象期間

2011年3月11日～7月11日の4ヶ月間

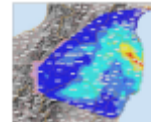
調査項目

- 滞在（場所、時間、建物の造り）
- 移動（場所、時間）

日中 時刻	滞在 場所	時 刻												地名・施設名
		1	3	6	9	12	15	18	21	24				
記	屋内	①自宅												①自宅
入	移動	③車内												③車内
例	屋外	②自宅の畑												②自宅の畑
		④中学校												④中学校
		⑤小学校												⑤小学校
		⑥中学校												⑥中学校
		⑦小学校												⑦小学校
		⑧中学校												⑧中学校
		⑨小学校												⑨小学校
		⑩中学校												⑩中学校
		⑪小学校												⑪小学校
		⑫中学校												⑫中学校
		⑬小学校												⑬小学校
		⑭中学校												⑭中学校
		⑮小学校												⑮小学校
		⑯中学校												⑯中学校
		⑰小学校												⑰小学校
		⑱中学校												⑱中学校
		⑲小学校												⑲小学校
		⑳中学校												⑳中学校
		㉑小学校												㉑小学校
		㉒中学校												㉒中学校
		㉓小学校												㉓小学校
		㉔中学校												㉔中学校
		㉕小学校												㉕小学校
		㉖中学校												㉖中学校
		㉗小学校												㉗小学校
		㉘中学校												㉘中学校
		㉙小学校												㉙小学校
		㉚中学校												㉚中学校
		㉛小学校												㉛小学校
		㉜中学校												㉜中学校
		㉝小学校												㉝小学校
		㉞中学校												㉞中学校
		㉟小学校												㉟小学校
		㊱中学校												㊱中学校
		㊲小学校												㊲小学校
		㊳中学校												㊳中学校
		㊴小学校												㊴小学校
		㊵中学校												㊵中学校
		㊶小学校												㊶小学校
		㊷中学校												㊷中学校
		㊸小学校												㊸小学校
		㊹中学校												㊹中学校
		㊺小学校												㊺小学校

線量率マップ

SPEEDIと文部科学省データから
1日平均の実効線量率マップを作成



- ・ 3月12日～14日 SPEEDIの評価結果 (実効線量率)
- ・ 3月15日以降 文部科学省(当時)公表のモニタリングデータ (周辺線量当量率)

周辺線量当量率に0.6を乗じて実効線量率に換算

- ・ 2 km×2 kmのメッシュに区分け
- ・ 離散データをソフトで内挿しマップ化
- ※自然放射線の値を含まない。

積算実効線量計算

行動パターンおよび線量率マップから実効線量を評価

「外部被ばく線量の推計について（外部被ばく線量評価システムの概要と避難行動のモデルパターン別の外部被ばく線量の試算結果）放射線医学総合研究所」2011年12月13日 より作成

基本調査では、行動パターン調査の結果と線量率マップを組み合わせ、外部被ばく線量評価が行われています。対象者の方に記入いただいた、この調査期間にどこにどれだけ、どのような建物の中にいたか、といった行動の記録と線量率マップを組み合わせ、線量を評価しています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2019年3月31日